



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局
和歌山河川国道事務所

資料配布

配布日時

平成26年2月3日(月)
14時00分

件名

京奈和自動車道 ^{きほくひがし}紀北東道路
^{きほく}3月30日(日) ^{きかわ}紀北かつらぎIC～紀の川ICが開通します！
～今回の開通により、紀北東道路が全線開通～

概要

- 京奈和自動車道紀北東道路の紀北かつらぎIC～紀の川IC間(12.9km)が暫定2車線で、平成26年3月30日(日)15時に開通します。
- 開通式典の概要については、後日お知らせいたします。

■開通による主な整備効果

効果① 広域ネットワークの形成

主要都市間の移動時間が短縮され、**地域間のアクセス性の向上**が期待されます。

効果② 混雑緩和

紀北東道路への交通転換により、並行する国道24号の**交通混雑の緩和**が期待されます。

効果③ 安全性の向上

交通混雑の緩和に伴い、並行する国道24号の**交通事故の減少**が期待されます。

効果④ 果樹農業・観光産業の活性化

東西軸の道路交通ネットワークが強化され、**果樹農業や観光産業の活性化**が期待されます。

取扱い

配布場所

近畿建設記者クラブ
和歌山県政記者クラブ
和歌山県政放送記者クラブ
大手前記者クラブ
和歌山県地方新聞協会

問合せ先

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所
TEL 073-424-2471(代表)
副所長 栗津 誠一 (内線 206)
計画課長 岡田 太賀雄 (内線 261)

京奈和自動車道 紀北東道路 きほく ひがし

(紀北かつらぎIC～紀の川IC)の開通について きほく き かわ

【事業概要】

京奈和自動車道は、京都、奈良、和歌山を結ぶ延長約120kmの高規格幹線道路であり、高速自動車国道などと連携し、都市圏外周部の環状交通体系を形成するとともに、拠点都市間の時間短縮を図り、連携を強化することで、一体的な近畿圏の形成に寄与する道路です。

紀北東道路は、京奈和自動車道の一部を構成し、広域的なネットワークの役割を果たすとともに、国道24号の交通混雑の緩和、安全性の向上、果樹農業や観光産業の支援など地域の発展への寄与を目的とした道路です。

この度、紀北東道路の紀北かつらぎIC～紀の川ICの12.9kmが開通することになりました。

これにより、橋本市の高野口ICから紀の川市の紀の川IC間の京奈和自動車道紀北東道路(16.9km)が全線開通となります。

開通日時：平成26年3月30日(日) 15時 (暫定2車線)

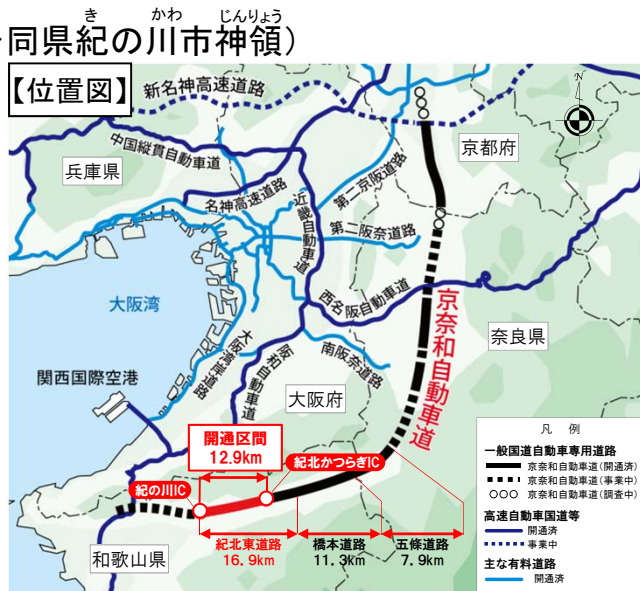
開通区間：紀北かつらぎIC～紀の川IC

(和歌山県伊都郡かつらぎ町大谷～同県紀の川市神領)

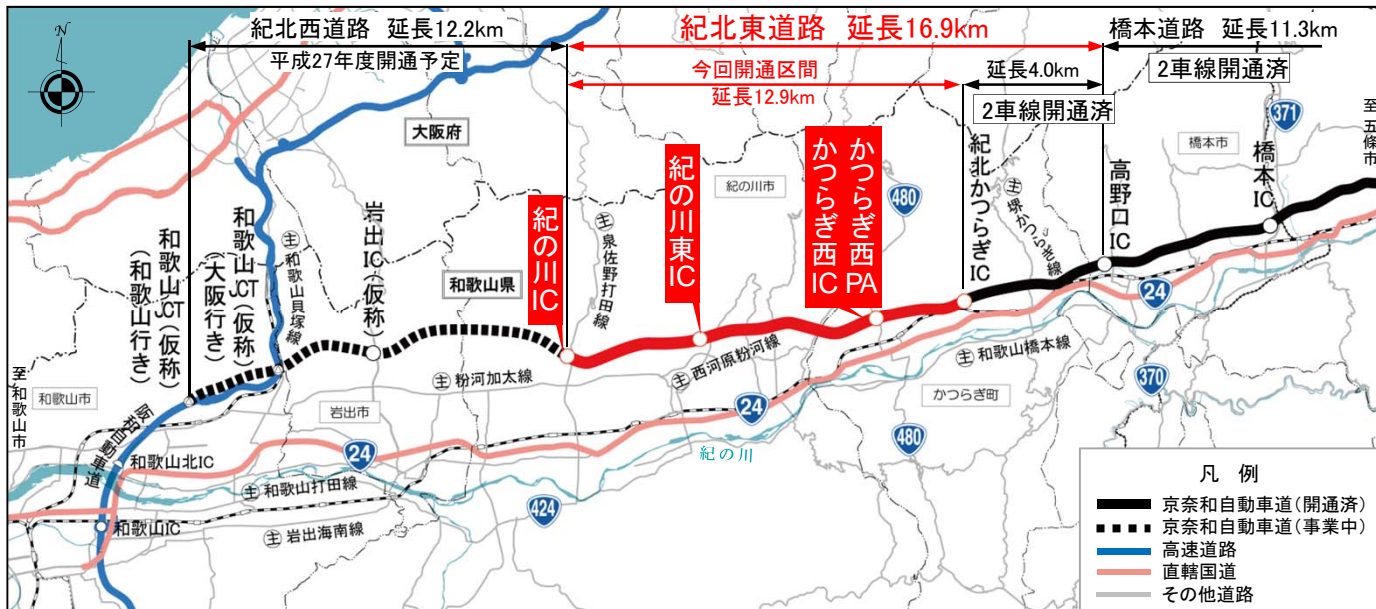
延長：12.9km

【紀北東道路の主な事業経緯】

- ・平成10年度 都市計画決定
- ・平成14年度 用地買収着手
- ・平成18年度 工事着手
- ・平成24年4月 高野口IC～紀北かつらぎIC 暫定2車線開通

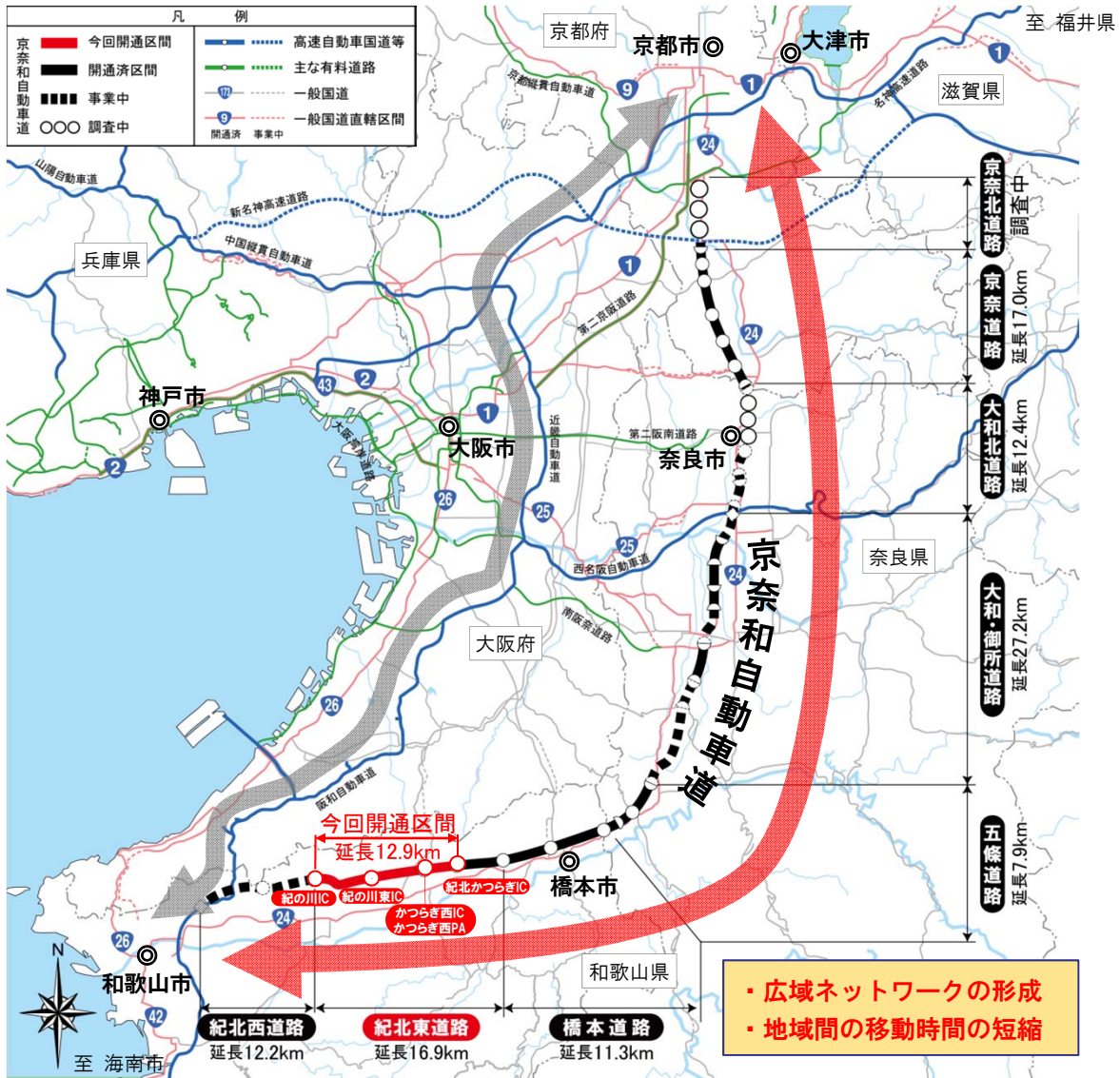


【路線概要図】



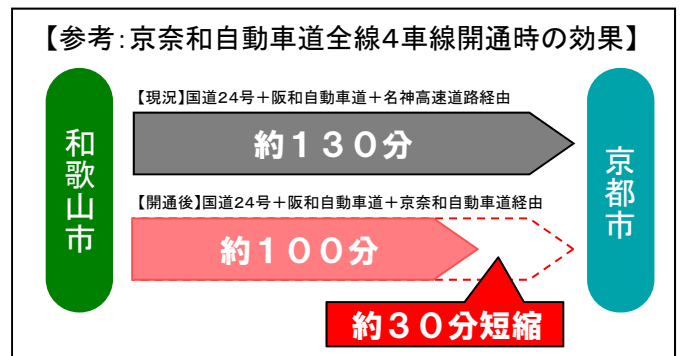
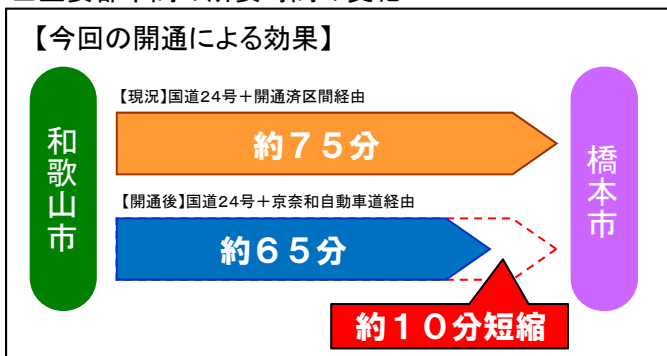
整備効果① 広域ネットワークの形成

- 京奈和自動車道の整備により京都・奈良・和歌山を繋ぐ広域ネットワークが形成されます。
- 今回開通する紀北東道路により、主要都市間の移動時間が短縮され、地域間のアクセス性の向上が期待されます。



・広域ネットワークの形成
・地域間の移動時間の短縮

■主要都市間の所要時間の変化

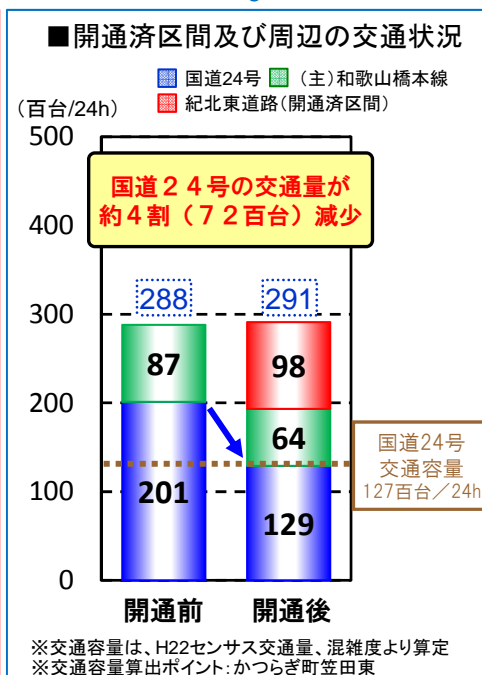
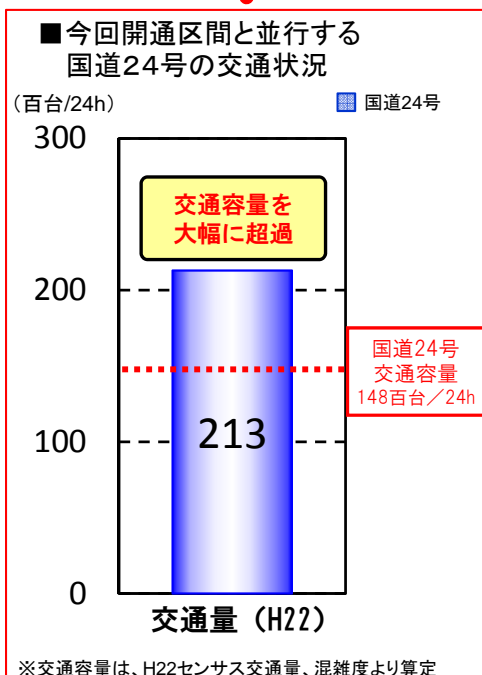
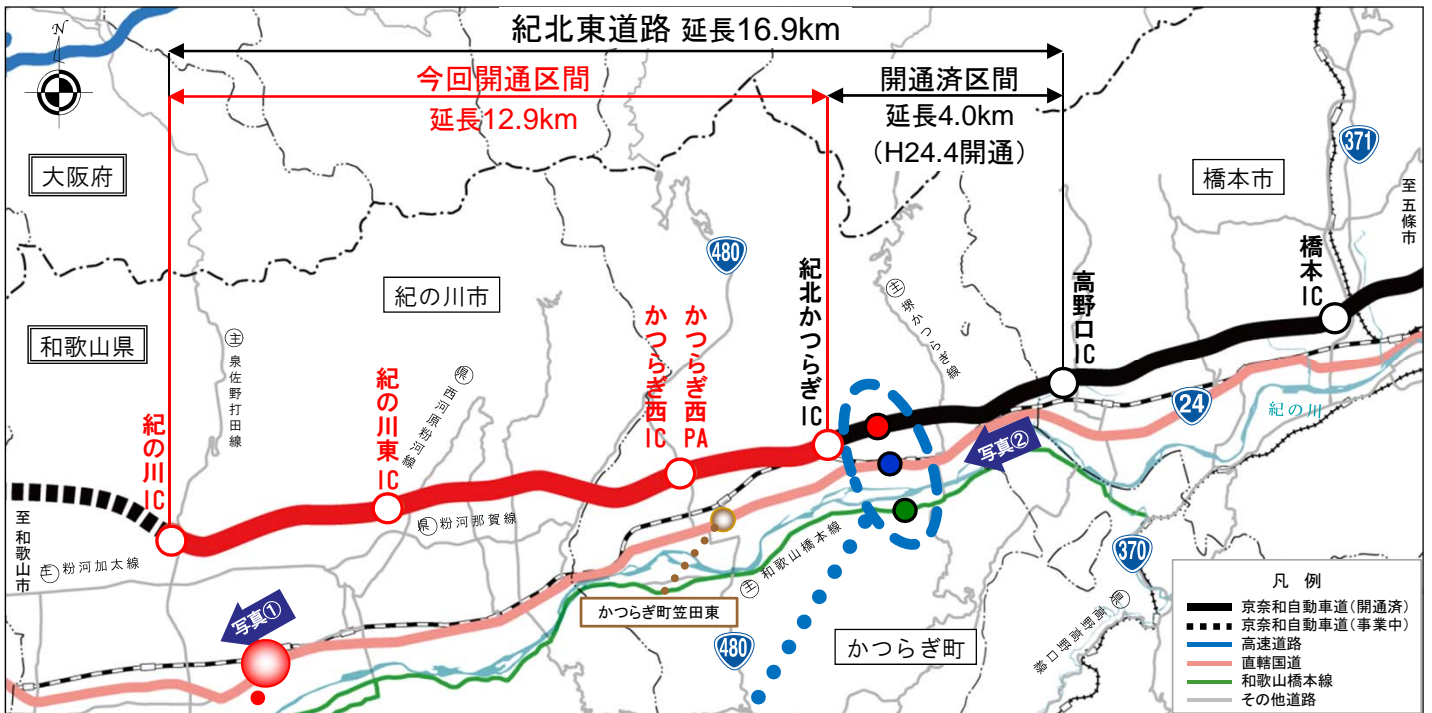


※所要時間はH22道路交通センサスより算出(平均所要時間)
 ※H22以降に開通した京奈和自動車道開通済区間は暫定2車線時の設計速度(80km/h)で算出
 ※開通後における今回開通区間は暫定2車線時の設計速度(80km/h)で算出

※所要時間はH22道路交通センサス、道路時刻表2007-2008より算出(平均所要時間)
 ※将来の全線4車線開通後は完成4車線時の設計速度(80km/h又は100km/h)で算出

整備効果② 混雑緩和

- 紀北東道路の沿線地域は東西方向の幹線道路が少ないため、国道24号に交通が集中し、朝夕に慢性的な交通混雑が発生しています。
- 平成24年度に開通した高野口IC～紀北かつらぎIC間と並行する国道24号では紀北東道路への交通転換により交通量が約4割減少しました。
- 今回開通する区間においても同様に交通混雑の緩和が期待されます。

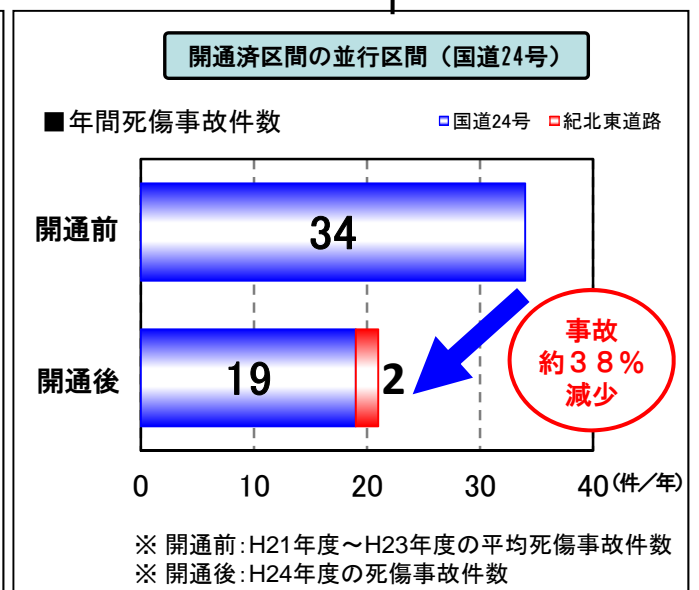
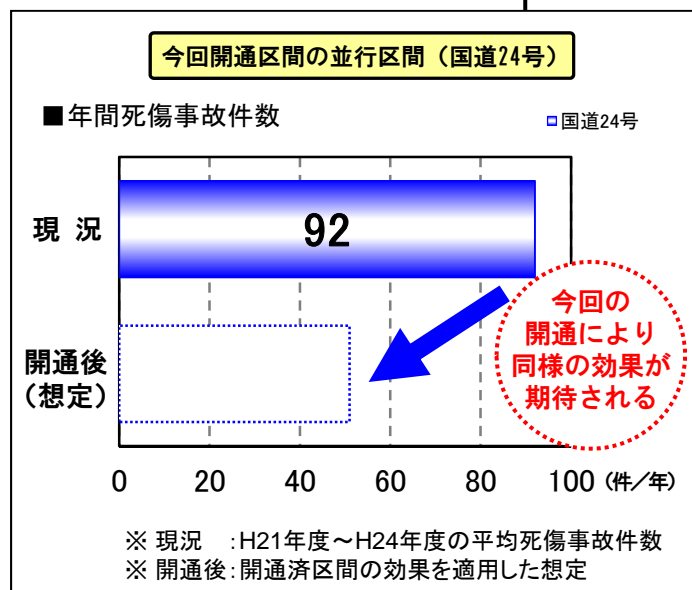
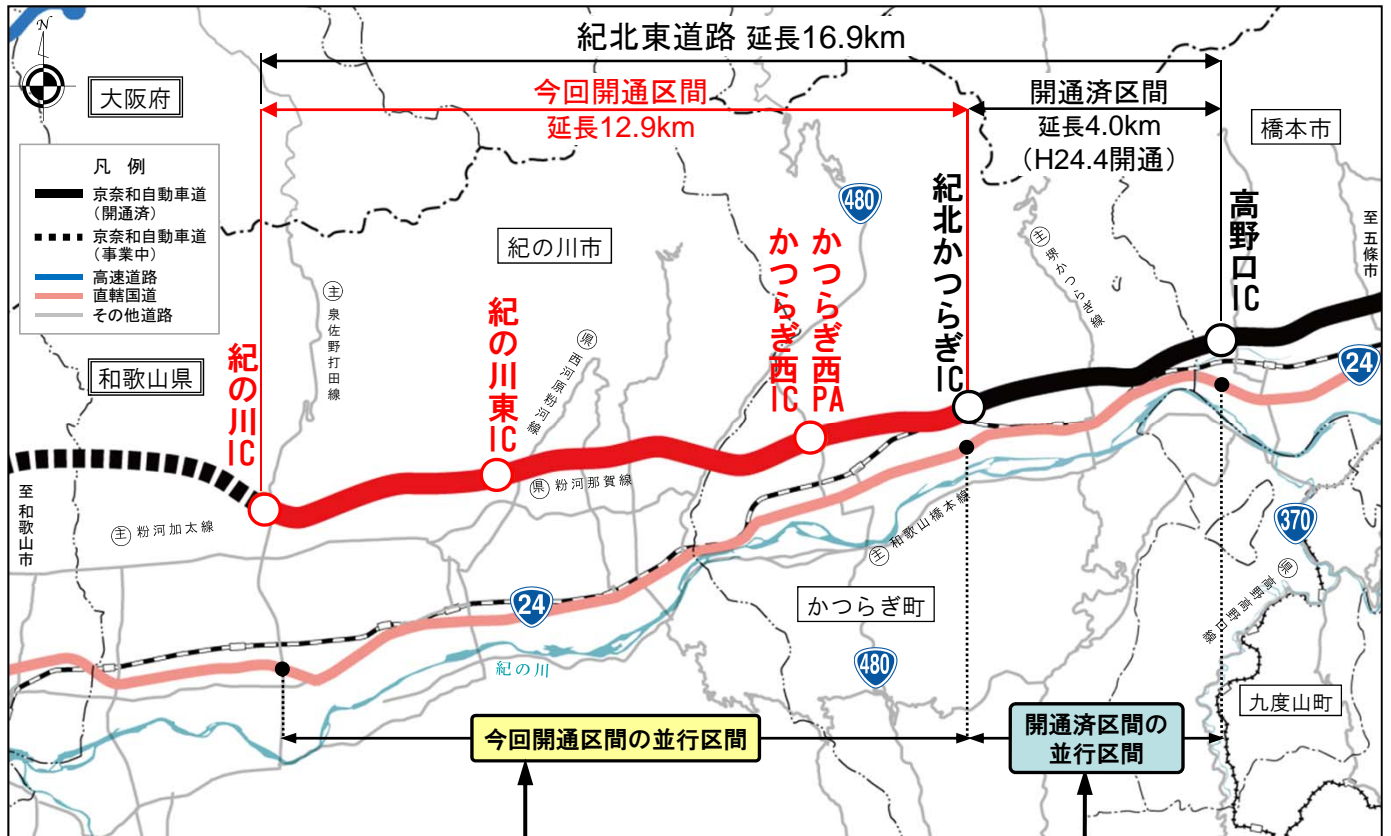


▲開通済区間の並行区間では交通混雑が緩和

交通量調査日...開通前：H24.4.19(木)
開通後：H24.10.2(火)(紀北東道路、国道24号) 及びH24.10.10(水)(主要地方道と和歌山橋本線)

整備効果③ 安全性の向上

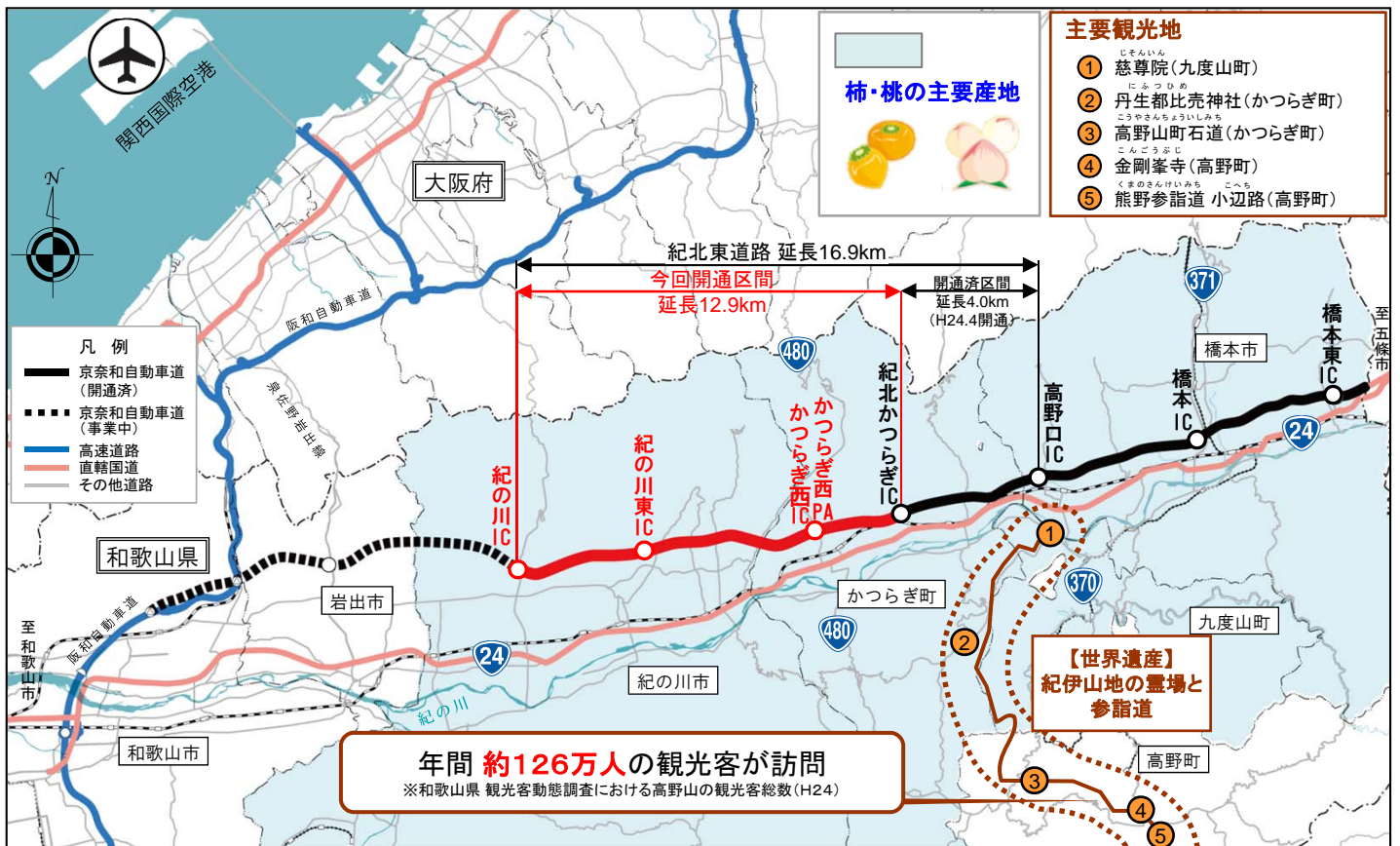
- 平成24年度に開通した高野口IC～紀北かつらぎIC間に並行する国道24号では交通事故件数が大幅に低下しています。
- 今回開通する並行区間においても同様に交通事故の減少が期待されます。



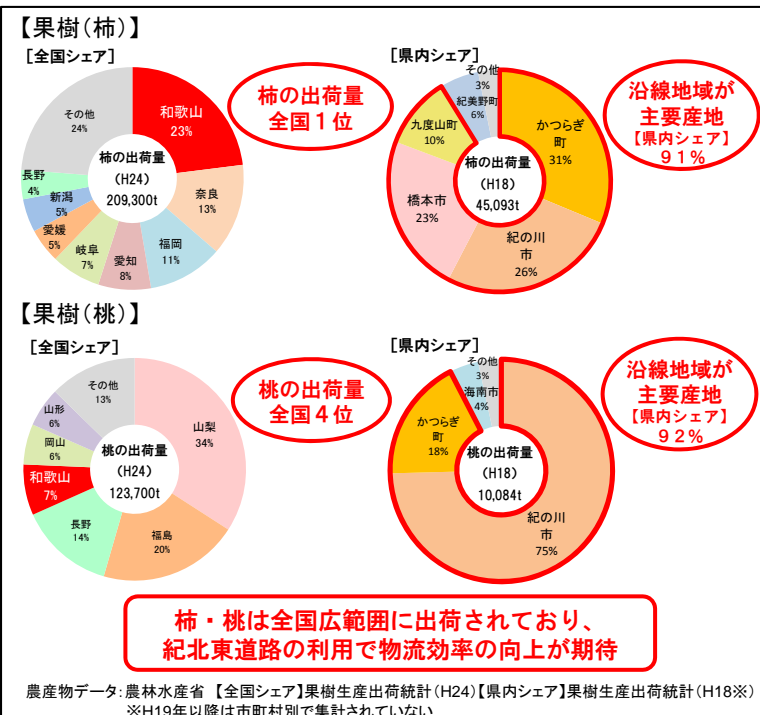
事故データ: H21.4～H23.12
 …イタルダ事故データ
 H24.1～H25.3
 …和歌山県警察資料

整備効果④ 果樹農業・観光産業の支援

- 紀北東道路の沿線地域は果樹農業が盛んな地域で、世界遺産をはじめとする全国有数の観光名所が存在します。
- 紀北東道路の開通により道路ネットワークが強化され、移動の速達性や安定性が向上し、果樹農業や観光産業の活性化が期待されます。



■紀北東道路沿線の主要農作物



■観光地への所要時間の変化

